

SUNAGAWA 2011-2020

附属資料

1 総合計画の変遷

名称	計画期間	都市像	計画目標
	目標人口		
砂川市 総合計画	昭和41年度 ～45年度 (5年計画)		1. 治水事業の早期完成 2. 地域産業の振興 3. 北方田園文化都市の建設 4. 生活環境の向上
	33,500人		
砂川市 第2期 総合計画	昭和46年度 ～55年度 (10年計画)		1. 産業経済の振興 2. 明るく豊かな市民生活の向上 3. 生産と生活の基盤をなす近代的交通網の整備と施設の拡充 4. 未来を開く教育・文化の推進と振興 5. 広域行政と事務合理化の推進
	32,058人		
砂川市 第3期 総合計画	昭和56年度 ～平成2年度 (10年計画)	しあわせて 緑豊かな 公園都市	1. 健康で安心して生活できるまち 2. 緑豊かな住みよい生活環境のまち 3. 心豊かな人間性と香り高い文化の育つまち 4. 市民生活を豊かにする活力あふれるまち
	30,000人		
砂川市 第4期 総合計画	平成3年度 ～12年度 (10年計画)	しあわせて 緑豊かな 公園都市	1. 健やかでやすらぎと思いやりのあるまちづくり 2. 緑豊かで快適な美しいまちづくり 3. 創造性豊かな教育・文化のまちづくり 4. 活力あふれる豊かなまちづくり 5. 市民参加のまちづくり
	27,560人		
砂川市 第5期 総合計画	平成13年度 ～22年度 (10年計画)	安らぎと 活力にみちた 快適環境都市	1. 活力に満ち明日を築くまちづくり 2. 快適でうるおいのあるまちづくり 3. しあわせで心のふれあうまちづくり 4. 心豊かで共に学ぶまちづくり 5. 市民と共に歩み、共に創るまちづくり
	22,000人		
砂川市 第6期 総合計画	平成23年度 ～32年度 (10年計画)	安心して心豊かに いきいき輝くまち	1. 人と環境にやさしいうるおいのあるまち 2. 健康としあわせ広がるふれあいのまち 3. いきいきと学び豊かな心を育むまち 4. やすらぎと豊かさ広がる快適なまち 5. にぎわいと新たな活力を生み出すまち 6. 次代へつなく市民と共に歩むまち
	17,000人		

2 総合計画の策定経過

平成20年	
11月26日	砂川市第6期総合計画策定方針を決定
11月27日	砂川市第6期総合計画策定方針職員説明会
11月～3月	砂川市第5期総合計画の行政評価による検証
平成21年	
4月15日～5月 1日	総合計画審議会委員の一般公募
5月25日	第1回総合計画審議会（砂川市第6期総合計画の策定について砂川市総合計画審議会に諮問）
6月 3日～7月10日	“砂川市がめざすまちの姿”の市民意見募集
6月12日～7月 3日	市民意識調査実施（市民アンケート）
6月12日～26日	市民意識調査実施（中学生・高校生アンケート）
6月25日	第1回総合計画策定委員会
6月29日	第2回総合計画審議会
7月～10月	策定委員会専門部会（総務部会4回）（教育・文化・スポーツ部会4回）（医療・保健・福祉部会4回）（生活環境・防災部会4回）（産業振興部会6回）（都市基盤部会4回）
7月28・30日、8月4日	子どもワークショップの開催
7月30日	審議会専門部会（第1回医療・保健・福祉部会）（第1回生活環境・防災部会）
7月31日	審議会専門部会（第1回教育・文化・スポーツ部会）
8月 5日	審議会専門部会（第1回産業振興部会）（第1回都市基盤部会）
8月12日	審議会専門部会（第1回市民参画・コミュニティ・行政運営部会）
8月31日	第3回総合計画審議会
11月 5日	審議会専門部会（第2回産業振興部会）
11月 6日	審議会専門部会（第2回市民参画・コミュニティ・行政運営部会）
11月10日	審議会専門部会（第2回都市基盤部会）
11月16日	審議会専門部会（第2回医療・保健・福祉部会）
11月17～19日	砂川市第6期総合計画 市民懇談会の開催（南地区コミュニティセンター、公民館、北地区コミュニティセンター）
11月20日	審議会専門部会（第2回教育・文化・スポーツ部会）
11月24・26日	砂川市第6期総合計画 団体懇談会の開催（市役所）
11月27日	審議会専門部会（第2回生活環境・防災部会）
平成22年	
1月12日	第2回総合計画策定委員会
1月～7月	庁内ワークショップ（環境関係2回）（交通関係3回）（土地利用関係3回）
1月19日	審議会専門部会（第3回市民参画・コミュニティ・行政運営部会）（第3回教育・文化・スポーツ部会）
1月28日	審議会専門部会（第1回部会長会議）
2月 9日	第4回総合計画審議会
4月20日	第3回総合計画策定委員会

(2) 砂川市第6期総合計画の答申

平成22年7月5日

砂川市長 菊谷勝利様

砂川市総合計画審議会
会長 小泉 洸

砂川市第6期総合計画について（答申）

平成21年5月25日に、砂川市総合計画審議会条例の規定に基づき諮問のありました「砂川市第6期総合計画」について、本審議会では、これまで、全体会議を8回、専門部会を16回、専門部会部会長会議を1回開催し、多くの意見を交わしながら、慎重に審議を行ってまいりました。

新しい総合計画を審議するにあたり、市民アンケート調査や中学生・高校生アンケート調査、砂川市がめざすまちの姿の市民意見募集のほか、子どもワークショップや市民懇談会を実施し、まちづくりに対する市民の意向を広く取り入れながら、本市における現状と課題、まちづくりの方向性など、審議委員の経験や知識を活かしながら十分に審議を尽くし、別添のとおり「砂川市第6期総合計画（案）」を決定しましたので、これをもって答申とします。

なお、今後、市におかれましては、この答申を踏まえて、「砂川市第6期総合計画」を策定されるとともに、「めざす都市像」を実現するために、「協働によるまちづくりの推進」、「地域コミュニティの推進」、「健全な行財政運営の推進」をまちづくりの基本的な考えとして掲げ、6つの「まちづくりの基本目標」、5つの「まちづくりの重点課題の推進」を軸として、確実にまちづくりを推進されますようお願いいたします。

(3) 砂川市総合計画審議会条例

砂川市総合計画審議会条例（平成11年6月25日条例第14号）

(設置)

第1条 本市の長期総合計画を調査審議するため、砂川市総合計画審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じて、砂川市総合計画（以下「総合計画」という。）について必要な事項を調査審議し、又は意見を具申するものとする。

(構成)

第3条 審議会は、委員21人以内で構成する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 公共的団体の代表者
- (3) その他市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、市長の諮問に係る当該調査審議が終了したときまでとする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選出する。

2 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(部会)

第7条 審議会が必要があると認めたときは、部会を置くことができる。

2 部会は、会長の指名する委員をもって組織する。

3 部会に部会長及び副部会長を置き、部会委員の互選により選出する。

4 部会は、部会長が主宰する。

5 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

6 部会の会議は、前条の規定を準用する。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、総務部広報広聴課において行う。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

(4) 砂川市総合計画審議会委員名簿

◎会長 ○副会長

構成区分	氏名	所属機関等
1号委員 学識経験を有する者	麻谷 浩 恵	(株)ローレル
	内野 キミ子	障害者自立支援施設 (つむぎの家)
	奥山 一 枝	JAすながわ女性部おふくろの会
	尾崎 壽	砂川市子どもセンター協議会
	◎小泉 洌	空知医師会
	其田 勝 則	砂川商工会議所・NPO法人ゆう
	堀江 和 美	すながわスイートロード協議会
	山根 正 久	北海道三井化学(株)
2号委員 公共的団体の代表者	瓜 俊 雄	砂川商店会連合会
	河合 保	新砂川農業協同組合
	田村 英 規	(社)砂川青年会議所
	三浦 三千男	砂川市町内会連合会
	○水島 孝 嗣	砂川商工会議所
3号委員 その他市長が必要と認める者	三谷 将	砂川市果樹組合
	井上 宏 美	公募
	木川 由美子	公募
	小林 祐 司	公募
	西島 勝 志	公募
	廣瀬 清	公募
	三木 典 明	公募
村中 雄 司	公募	

(五十音順・敬称略)

(5) 部会構成

砂川市総合計画審議会専門部会

【第1部会】

市民参画・コミュニティ・行政運営部会	
部会長	堀江 和 美
副部会長	山根 正 久
	井上 宏 美
	尾崎 壽
	木川 由美子
	其田 勝 則
	西島 勝 志

教育・文化・スポーツ部会	
部会長	其田 勝 則
副部会長	尾崎 壽
	井上 宏 美
	木川 由美子
	西島 勝 志
	堀江 和 美
	山根 正 久

【第2部会】

生活環境・防災部会	
部会長	河合 保
副部会長	廣瀬 清
	内野 キミ子
	小泉 洌
	小林 祐 司
	田村 英 規
	村中 雄 司

医療・保健・福祉部会	
部会長	小泉 洌
副部会長	内野 キミ子
	河合 保
	小林 祐 司
	廣瀬 清
	田村 英 規
	村中 雄 司

【第3部会】

産業振興部会	
部会長	瓜 俊 雄
副部会長	奥山 一 枝
	麻谷 浩 恵
	三浦 三千男
	三木 典 明
	水島 孝 嗣
	三谷 将

都市基盤部会	
部会長	水島 孝 嗣
副部会長	三浦 三千男
	麻谷 浩 恵
	瓜 俊 雄
	奥山 一 枝
	三木 典 明
	三谷 将



5 市民参画の取り組み

(1) 市民意識調査の実施

[市民アンケート]

- ・調査対象 1,650人（18歳以上の市民の約1割）
- ・調査期間 平成21年6月12日～7月3日
- ・回収結果 823人（回収率49.9%）

[高校生アンケート]

- ・調査対象 砂川高校の全生徒 437人
- ・調査期間 平成21年6月12日～6月26日
- ・回収結果 413人（回収率94.5%）

[中学生アンケート]

- ・調査対象 砂川中学校・石山中学校の3年生 154人
- ・調査期間 平成21年6月12日～6月26日
- ・回収結果 148人（回収率96.1%）

(2) 市民意見 私が思う「砂川市がめざすまちの姿」の募集

- ・募集テーマ 「砂川市がめざすまちの姿」について
- ・応募対象者 砂川市に在住、在勤、在学されている方
- ・募集期間 平成21年6月3日～7月10日
- ・募集結果 72名 75件

(3) 子どもワークショップの実施

- ・参加者 21人（市内の小学5年生から中学3年生）
- ・開催期間 平成21年7月28・30日、8月4日
- ・開催内容 1日目 見てみよう「私たちのまち」
2日目 考えてみよう「砂川のスキなところ、キレイなところ」
3日目 発表してみよう「将来の砂川について」

(4) 市民懇談会の実施

[一般市民]

- ・開催期間 平成21年11月17・18・19日
- ・開催結果 11月17日 南地区コミュニティセンター（参加者16人）
11月18日 公民館（参加者18人）
11月19日 北地区コミュニティセンター（参加者13人）

[団体]

- ・開催期間 平成21年11月24・26日
- ・開催結果 11月24日 市役所（参加者13団体27人）
11月26日 市役所（参加者12団体23人）

(5) 総合計画素案に対するパブリックコメントの募集

- ・応募対象者 砂川市に在住、在勤、在学されている方
- ・募集期間 平成22年7月15日～7月30日
- ・募集結果 応募者1名、意見3件

6 市民意識調査の結果（抜粋）

1 調査の目的

この調査は、「砂川市第6期総合計画」を策定するにあたり、市民の皆さんが砂川市の現状をどのように認識しているのか、また、将来どのようなまちになることや、どのような暮らしを望んでいるのかなどを把握し、新しいまちづくりの計画の基礎資料とするために実施しました。

2 調査の方法

- ①調査対象 砂川市に居住（平成21年5月1日現在）する18歳以上の市民の中から、約1割にあたる1,650人を対象とし、年代別人口構成比に応じた割当数を無作為抽出しました。
- ②調査方法 郵送による配布・回収
- ③調査期間 平成21年6月12日～7月3日

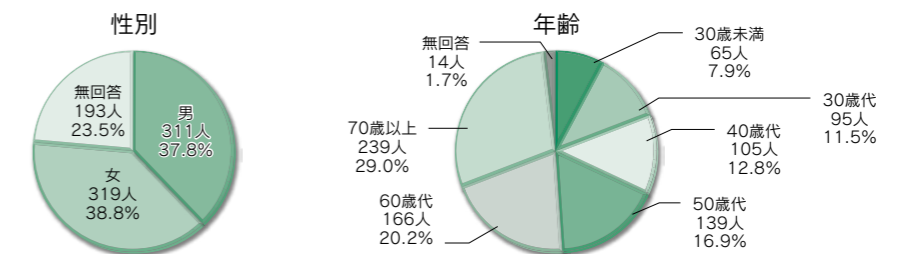
3 回収状況

配布数1,650通に対し、回収数は823通、回収率は49.9%でした。

4 調査結果

1. 回答者の性別・年齢について

性別については、回答者823人のうち、男性が311人（37.8%）、女性が319人（38.8%）で、わずかに女性が上回りましたが、無回答が193人と多く、全体の2割を超えています。また、年齢については、年代が高い順に回答数全体に占める割合も高くなっており、70歳以上が239人（29.0%）で最も高く、60歳代166人（20.2%）、50歳代139人（16.9%）、40歳代105人（12.8%）、30歳代95人（11.5%）と続き、30歳未満については、65人（7.9%）となっています。



2. まちづくりに関する満足度と重要度について

砂川市第5期総合計画のまちづくり（施策）に関する51項目について、市民の皆さんが思われている現在の「満足度」と、今後の「重要度」をお聞きしました。施策ごと、5段階に分けて評価していただき、表1のとおりポイントを付けて得点化し、平均値を求めました（表2）。

表1

満足度	ポイント	重要度
満足	5	重要
やや満足	4	やや重要
どちらとも言えない	3	どちらとも言えない
やや不満	2	あまり重要ではない
不満	1	重要ではない

表2 満足度の評価結果

順位	施策	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答	ポイント
1	公共下水道の整備	188	298	229	36	17	55	3.79
2	消防・救急体制の充実	143	320	271	26	10	53	3.73
3	良質な水道水の安定供給	165	328	185	64	32	49	3.68
4	河川などの災害を未然に防ぐ環境整備	154	274	285	35	16	59	3.67
5	ごみの減量化やごみ処理施設の整備	122	325	243	61	23	49	3.60
6	緑化の取り組みによる美しい景観づくり	105	296	283	60	25	54	3.51
7	医療体制の充実	112	314	196	100	46	55	3.45
8	公園などの整備や利用のしやすさ	97	249	290	97	32	58	3.37
9	生活道路の整備状況	113	297	172	120	68	53	3.35
10	交通安全対策	66	224	392	64	31	46	3.30
11	図書館などの学習施設の充実	56	232	363	74	25	73	3.29
12	芸術や文化に親しむ施設や機会の充実	48	204	414	66	22	69	3.25
13	健康づくり事業など保健活動の推進	43	199	414	77	26	64	3.21
14	地震や風水害などへの防災対策	46	160	479	54	24	60	3.20
15	スポーツ・レクリエーション施設の充実	51	201	374	94	34	69	3.19
16	公営住宅の整備状況	61	179	397	59	54	73	3.18
17	環境汚染などを防ぐ公害対策	39	152	500	62	16	54	3.18
18	生涯学習環境の充実	23	125	513	60	22	80	3.09
19	犯罪の未然防止対策	33	140	479	82	34	55	3.07
20	コミュニティ活動に必要な環境整備	19	124	519	64	22	75	3.07
21	スポーツ活動への支援	27	116	500	79	30	71	3.04
22	情報通信ネットワーク環境の充実	29	133	463	85	47	66	3.02
23	幼児教育環境の充実	26	145	429	101	43	79	3.01
24	市民参加による、まちづくりの推進	21	115	498	92	30	67	3.01
25	買物の便利さ	81	251	143	189	114	45	2.99
26	国民健康保険制度の運営	40	129	431	99	57	67	2.99
27	小中学校教育の充実	26	142	432	92	55	76	2.99
28	高等学校教育の促進	17	115	481	95	35	80	2.98
29	男女が共に社会参画できる環境づくり	13	76	564	75	23	72	2.97
30	公共交通機関（バス・鉄道）の利用のしやすさ	65	202	254	162	99	41	2.96
31	児童福祉・子育て支援の充実	22	148	419	111	55	68	2.96
32	心身に障害を持つ児童の就学支援の充実	14	101	507	80	44	77	2.95
33	障害者福祉の充実	20	119	474	81	61	68	2.94
34	生活困窮者支援の充実	24	76	532	74	55	62	2.92
35	観光産業の発展やイベントの充実	26	183	330	143	77	64	2.92
36	地域における福祉支援体制づくり	16	113	467	107	51	69	2.92
37	消費者を保護するための相談体制の充実	25	96	486	107	54	55	2.91
38	近隣市町との連携強化	11	86	509	98	46	73	2.89
39	民間活力導入による、まちづくりの推進	10	91	496	111	42	73	2.89
40	効果的で効率的な行政運営	15	98	468	107	59	76	2.87
41	国民年金制度の周知・推進	27	117	413	129	74	63	2.86
42	計画的で健全な財政運営	18	97	457	115	65	71	2.85
43	高齢者福祉の充実	30	163	335	159	98	38	2.83
44	砂川の知名度アップ	34	165	292	180	91	61	2.83
45	農林業における生産力・ブランド力の向上	12	112	397	147	69	86	2.80
46	冬道の除雪状況	63	207	136	220	145	52	2.77
47	高齢者医療保険制度の充実	25	110	386	142	106	54	2.75
48	介護保険制度の充実	18	94	403	154	102	52	2.70
49	地元企業の育成と活性化・新規企業の誘致	6	46	274	272	141	84	2.33
50	商店街の活性化と中心市街地のにぎわい	8	47	172	313	232	51	2.08
51	雇用の確保・拡大と労働環境の充実	4	24	224	271	232	68	2.07

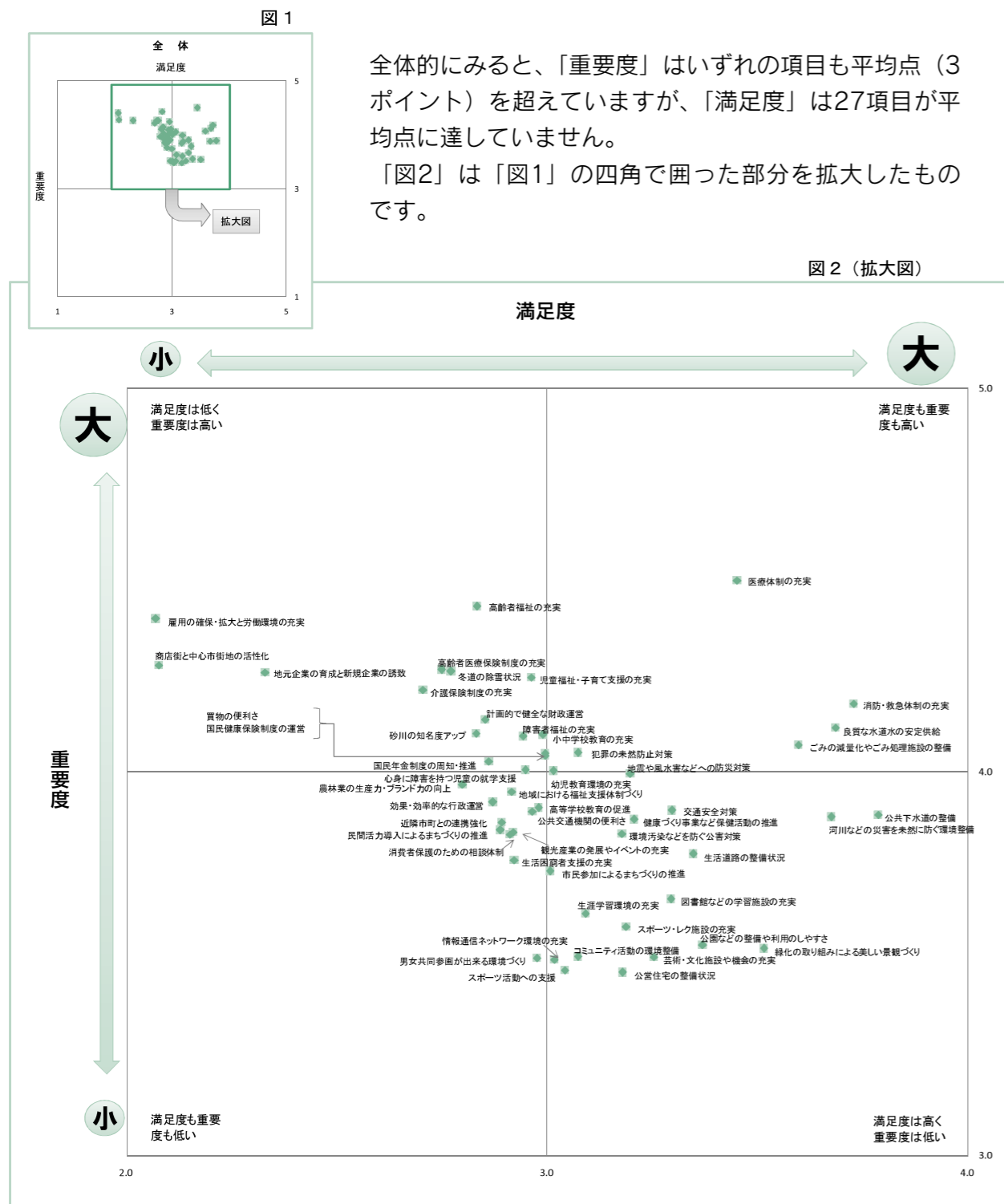
表2 重要度の評価結果

順位	施策	重要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	ポイント
1	医療体制の充実	459	181	79	6	2	96	4.50
2	高齢者福祉の充実	419	233	79	9	1	82	4.43
3	雇用の確保・拡大と労働環境の充実	412	205	108	5	1	92	4.40
4	商店街の活性化と中心市街地のにぎわい	355	265	95	17	7	84	4.28
5	高齢者医療保険制度の充実	369	198	153	8	2	93	4.27
6	冬道の除雪状況	331	282	103	11	5	91	4.26
7	地元企業の育成と活性化・新規企業の誘致	338	252	120	11	3	99	4.26
8	児童福祉・子育て支援の充実	347	216	149	9	1	101	4.25
9	介護保険制度の充実	342	212	164	7	3	95	4.21
10	消防・救急体制の充実	332	219	163	14	4	91	4.18
11	計画的で健全な財政運営	311	203	196	6	2	105	4.14
12	良質な水道水の安定供給	308	236	165	19	7	88	4.11
13	砂川の知名度アップ	292	256	152	29	3	91	4.10
14	小中学校教育の充実	294	206	208	7	1	107	4.10
15	障害者福祉の充実	285	218	210	3	1	106	4.09
16	ごみの減量化やごみ処理施設の整備	278	261	170	15	9	90	4.07
17	犯罪の未然防止対策	286	218	222	11	2	84	4.05
18	買物の便利さ	245	307	147	24	5	95	4.05
19	国民健康保険制度の運営	283	191	230	7	3	109	4.04
20	国民年金制度の周知・推進	280	197	228	9	5	104	4.03
21	心身に障害を持つ児童の就学支援の充実	248	225	233	6	0	111	4.00
22	幼児教育環境の充実	249	227	227	9	1	110	4.00
23	地震や風水害などへの防災対策	275	201	237	18	2	90	3.99
24	農林業における生産力・ブランド力の向上	230	254	212	18	2	107	3.97
25	地域における福祉支援体制づくり	228	233	249	7	1	105	3.95
26	効果的で効率的な行政運営	226	219	259	9	2	108	3.92
27	高等学校教育の促進	209	234	256	10	0	114	3.91
28	交通安全対策	220	250	247	18	4	84	3.90
29	公共交通機関（バス・鉄道）の利用のしやすさ	204	288	218	24	5	84	3.90
30	公共下水道の整備	233	224	242	25	8	91	3.89
31	河川などの災害を未然に防ぐ環境整備	233	232	231	25	13	89	3.88
32	健康づくり事業など保健活動の推進	186	277	243	15	1	101	3.88
33	近隣市町との連携強化	209	226	267	14	3	104	3.87
34	民間活力導入による、まちづくりの推進	197	239	255	18	5	109	3.85
35	観光産業の発展やイベントの充実	183	296	218	27	9	90	3.84
36	環境汚染などを防ぐ公害対策	210	222	282	16	5	88	3.84
37	消費者を保護するための相談体制の充実	195	252	268	18	4	86	3.84
38	生活道路の整備状況	185	290	183	57	15	93	3.78
39	生活困窮者支援の充実	187	210	304	19	4	99	3.77
40	市民参加による、まちづくりの推進	151	261	286	22	3	100	3.74
41	図書館などの学習施設の充実	132	259	300	21	10	101	3.67
42	生涯学習環境の充実	127	224	337	24	2	109	3.63
43	スポーツ・レクリエーション施設の充実	103	263	311	33	5	108	3.60
44	公園などの整備や利用のしやすさ	110	250	308	49	11	95	3.55
45	緑化の取り組みによる美しい景観づくり	121	252	285	51	24	90	3.54
46	コミュニティ活動に必要な環境整備	88	236	352	31	6	110	3.52
47	芸術や文化に親しむ施設や機会の充実	103	230	333	39	13	105	3.52
48	男女が共に社会参画できる環境づくり	92	226	364	24	9	108	3.51
49	情報通信ネットワーク環境の充実	115	182	393	25	9	99	3.51
50	スポーツ活動への支援	95	209	373	34	9	103	3.48
51	公営住宅の整備状況	105	211	335	50	15	107	3.48

「満足度」と「重要度」のポイントを散布図に表すと次の図のようになります。

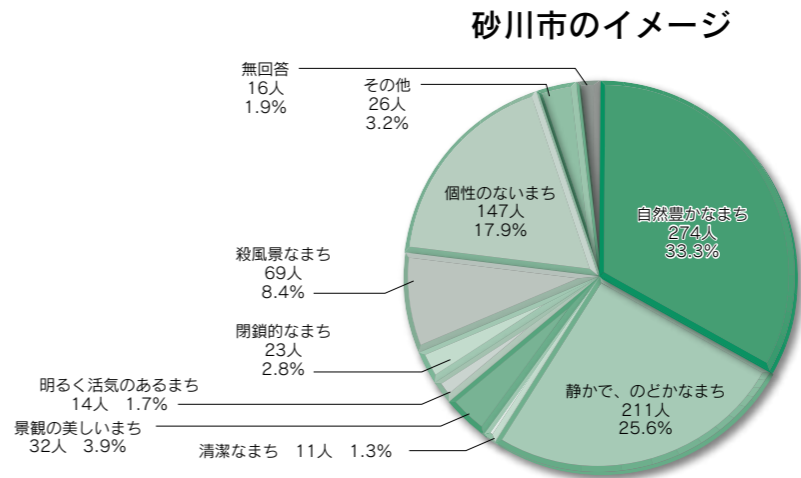
図2（拡大図）の左上のエリアは、「重要度が高い」にもかかわらず「満足度が低い」ということから市民ニーズが高く、今後の課題ともなるべき項目だといえます。反対に、右下のエリアは、「重要度が低く」、「満足度が高い」ということから、現状で比較的満足されている施策であるといえます。

砂川市のまちづくりに対する満足度・重要度（散布図）



3. 砂川市のイメージについて

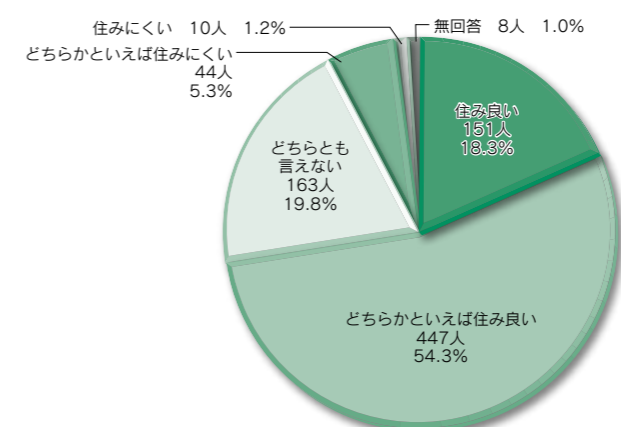
「自然豊かなまち」（33.3%）が最も高く、「静かで、のどかなまち」（25.6%）、「個性のないまち」（17.9%）と続きます。



4. 砂川市の住み心地について

「住み良い」（18.3%）と「どちらかといえば住み良い」（54.3%）を合わせると7割を超える市民が砂川市をおおよそ住み良いと考えています。

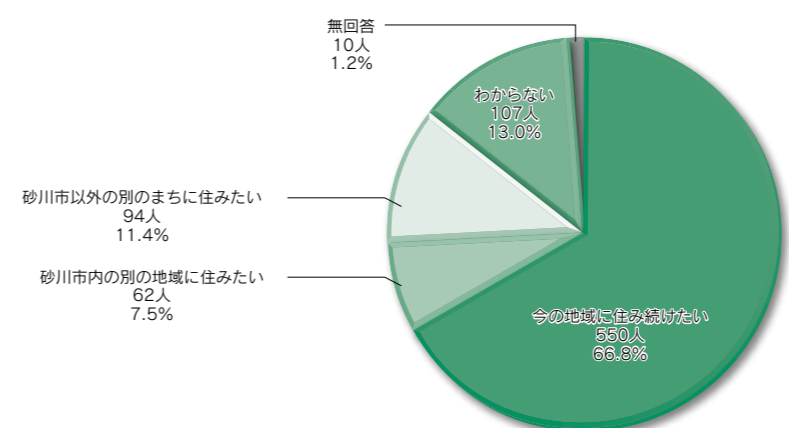
砂川市の住み心地について



5. 定住の意向について

「今の地域に住み続けたい」（66.8%）と「砂川市内の別の地域に住みたい」（7.5%）を合わせると、7割を超える市民が今後も砂川市に住む意向を持っています。

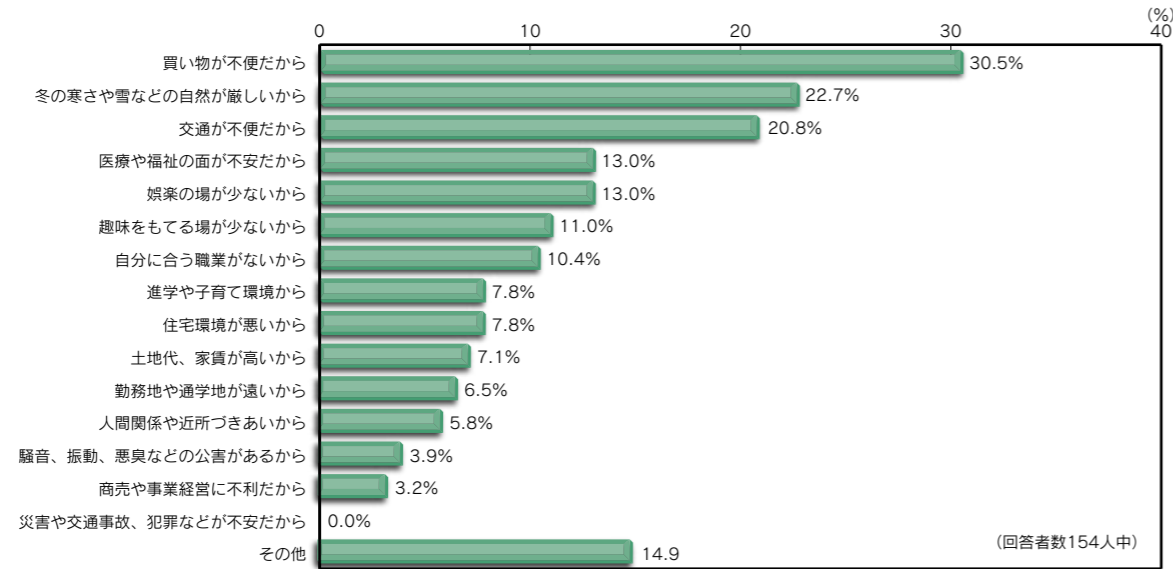
今後の定住の意向について



6. 別の地域、別のまちに住みたい理由について

「5.定住の意向について」の問いで、別の地域、または、別のまちに住みたいと回答した理由として、「買い物に不便だから」(30.5%)が最も高く、「冬の寒さや雪など自然が厳しいから」(22.7%)、「交通が不便だから」(20.8%)と続きます。

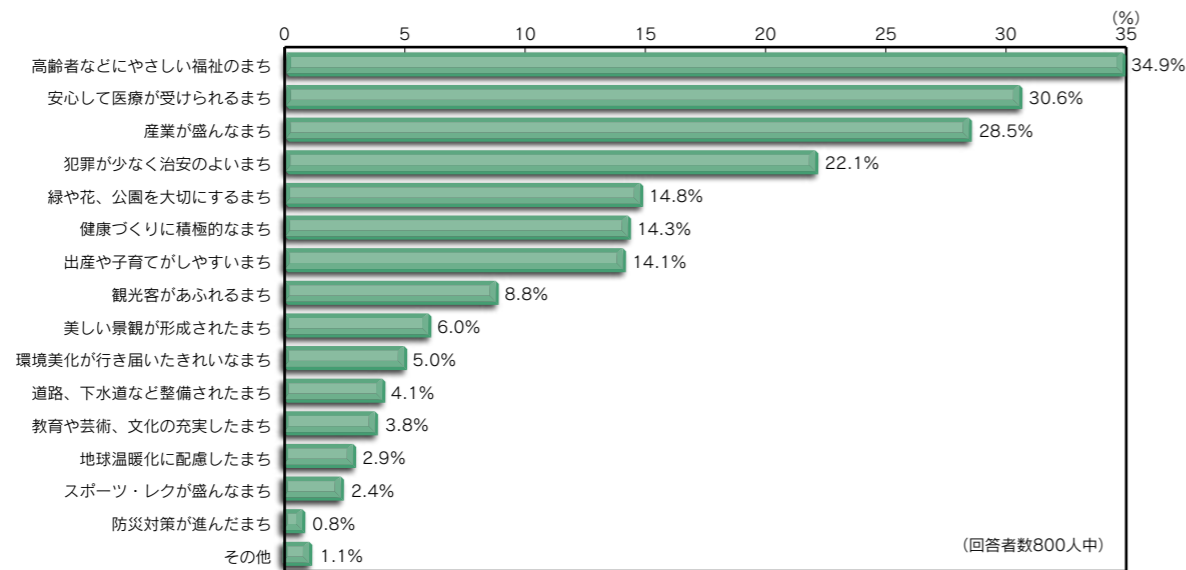
定住を阻害する要因



7. 砂川市の将来像について

「高齢者などにやさしい福祉のまち」(34.9%)が最も高く、「安心して医療が受けられるまち」(30.6%)、「産業が盛んなまち」(28.5%)、「治安のよいまち」(22.1%)と続きます。

あなたが望む砂川の将来像



年代別でみると、「高齢者などにやさしい福祉のまち」が50歳以上の高い世代で1位となっていますが、40歳代では、「安心して医療が受けられるまち」、30歳代以下では「出産や子育てがしやすいまち」が1位となりました。また、全世代で平均して高い割合を占めたのが「産業が盛んなまち」となっています。

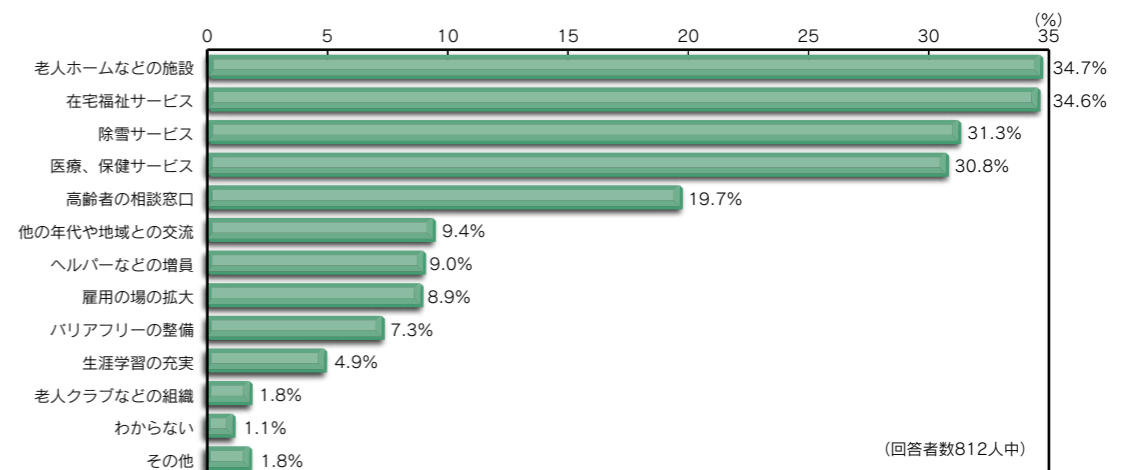
あなたが望む砂川の将来像 (年代別)

項目	年齢層	30歳未満 (65人)	30歳代 (93人)	40歳代 (105人)	50歳代 (139人)	60歳代 (165人)	70歳以上 (233人)
高齢者などにやさしい福祉のまち		6位 (12.3%)	3位 (17.2%)	3位 (24.8%)	1位 (35.3%)	1位 (40.6%)	1位 (48.5%)
安心して医療が受けられるまち		4位 (24.6%)	4位 (24.7%)	1位 (41.9%)	2位 (33.8%)	3位 (28.5%)	2位 (29.2%)
産業が盛んなまち		2位 (27.7%)	4位 (24.7%)	2位 (27.6%)	3位 (28.8%)	2位 (32.1%)	3位 (27.9%)
犯罪が少なく治安のよいまち		6位 (12.3%)	2位 (32.3%)	3位 (24.8%)	4位 (20.9%)	4位 (21.2%)	4位 (21.0%)
緑や花、公園を大切にすまち		3位 (26.2%)	3位 (26.9%)	6位 (11.4%)	6位 (12.2%)	6位 (13.3%)	6位 (10.7%)
健康づくりに積極的なまち		10位 (6.2%)	9位 (5.4%)	7位 (9.5%)	5位 (18.7%)	5位 (18.8%)	5位 (16.3%)
出産や子育てがしやすいまち		1位 (30.8%)	1位 (37.6%)	5位 (16.2%)	7位 (11.5%)	7位 (7.3%)	8位 (5.6%)
観光客があふれるまち		5位 (18.5%)	7位 (10.8%)	10位 (5.7%)	7位 (11.5%)	8位 (6.7%)	7位 (6.4%)
美しい景観が形成されたまち		10位 (6.2%)	10位 (4.3%)	8位 (7.6%)	9位 (7.2%)	8位 (6.7%)	10位 (4.7%)
環境美化が行き届いたきれいなまち		8位 (7.7%)	11位 (3.2%)	8位 (7.6%)	10位 (4.3%)	10位 (5.5%)	12位 (3.9%)
道路、下水道など整備されたまち		13位 (4.6%)	— (0.0%)	10位 (5.7%)	11位 (2.9%)	11位 (4.2%)	8位 (5.6%)
教育や芸術、文化の充実したまち		10位 (6.2%)	8位 (6.5%)	12位 (4.8%)	13位 (2.2%)	12位 (3.6%)	13位 (2.6%)
地球温暖化に配慮したまち		— (0.0%)	12位 (2.2%)	14位 (1.9%)	11位 (2.9%)	13位 (2.4%)	10位 (4.7%)
スポーツ・レクが盛んなまち		8位 (7.7%)	14位 (1.1%)	13位 (3.8%)	14位 (0.7%)	14位 (1.2%)	13位 (2.6%)
防災対策が進んだまち		— (0.0%)	12位 (2.2%)	— (0.0%)	14位 (0.7%)	14位 (1.2%)	16位 (0.4%)
その他		13位 (4.6%)	14位 (1.1%)	15位 (1.0%)	— (0.0%)	— (0.0%)	15位 (1.7%)

8. 高齢者福祉について 「老後を快適で豊かに暮らすためには何が大切とお考えですか」

「老人ホームなどの施設」(34.7%)、「在宅福祉サービス」(34.6%)となっており、介護支援に対する関心が高く、次に「除雪サービス」(31.3%)、「医療、保健サービス」(30.8%)と続きます。

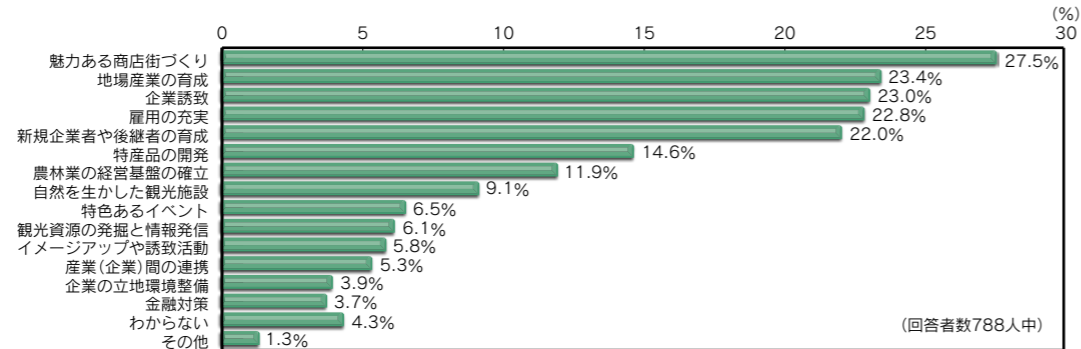
高齢化社会において必要とされるもの



9. 産業の振興について 「今後、どのようなことに力を入れるべきとお考えですか」

「魅力ある商店街づくり」(27.5%)が最も高く、「地場産業の育成」(23.4%)、「企業誘致」(23.0%)と続きます。

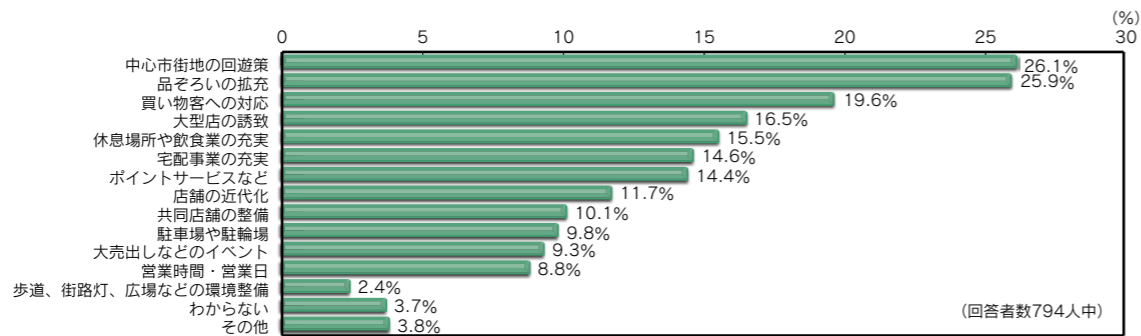
産業について力を入れるべきこと



10. 中心市街地の活性化について 「商店街を活性化させ、購買力を高める上で、今後、何が必要とお考えですか」

「中心市街地の回遊策」(26.1%)が最も高く、わずかな差で「品そろいの拡充」(25.9%)となっており、「買い物客への対応」(19.6%)、「大型店の誘致」(16.5%)と続きます。

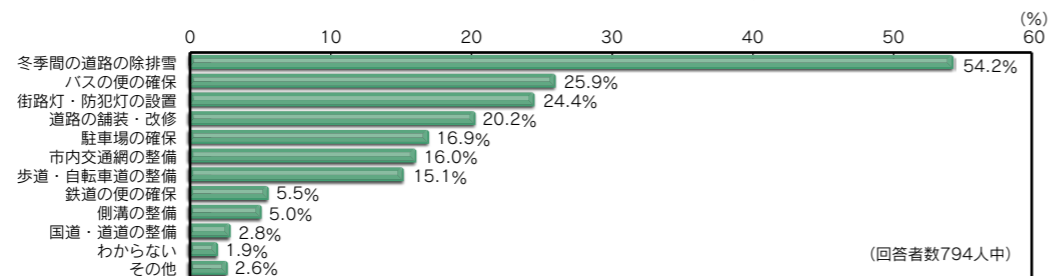
中心市街地の活性化に必要なもの



11. 道路・交通について 「今後、どのようなことに力を入れるべきとお考えですか」

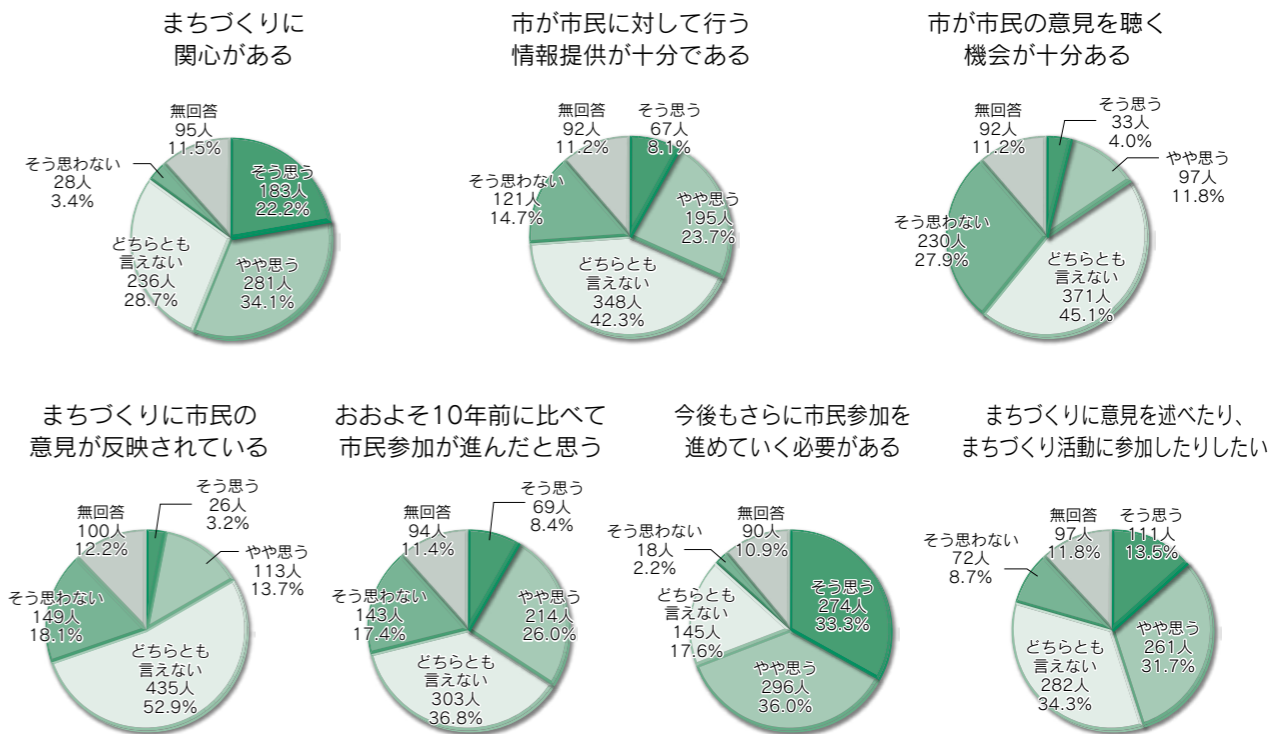
「冬季間の道路の除排雪」(54.2%)が最も高く、他の項目との差が目立ちます。さらに「バスの便の確保」(25.9%)、「街路灯・防犯灯の設置」(24.4%)と続きます。

道路・交通について (力を入れるべきこと)



12. 市民参加に対する意識について

「まちづくりに関心がある」、「今後もさらに市民参加を進めていく必要がある」、「まちづくりに意見を述べたり、まちづくり活動に参加したりしたい」では、「そう思う」、「やや思う」の意識が高い反面、市民に対する「情報提供」、「意見を聴く機会」や「市民意見の反映」、「市民参加が進んだと思う」については、低く感じられています。



13. 地域活動参加の現状と意識について

「町内会の活動」(43.1%)が最も高く、「リサイクルやごみ減量化のための活動」(37.1%)、「河川等の清掃、花いっぱい運動など」(25.0%)と続きます。

参加している、また、参加してもよいと思う地域活動

